

HIDWR

兵庫県感染症発生動向調査週報(速報)

2024年第8週(2月19日~2月25日)

兵庫県感染症情報センター(兵庫県立健康科学研究所)

Hyogo Infectious Diseases Weekly Report

全国の情報は国立感染症研究所感染症疫学センターホームページにてご覧ください。 <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>

定点把握感染症(指定された医療機関から報告を求める感染症です)

定点あたり患者数の上位10位の疾病

	疾病名	定点あたり患者数		増減		疾病名	定点あたり患者数		増減
		今週	先週				今週	先週	
1位	インフルエンザ	13.63	20.11	-6.48	6位	流行性角結膜炎	0.26	0.43	-0.17
2位	感染性胃腸炎	7.57	6.59	+0.98	7位	手足口病	0.22	0.23	-0.01
3位	COVID-19	5.17	6.04	-0.87	8位	RSウイルス感染症	0.20	0.15	+0.05
4位	A群溶血性連鎖球菌咽頭炎	2.41	2.59	-0.18		突発性発しん	0.20	0.12	+0.08
5位	咽頭結膜熱	0.56	0.71	-0.15	10位	水痘	0.14	0.08	+0.06

インフルエンザに関する情報

インフルエンザ

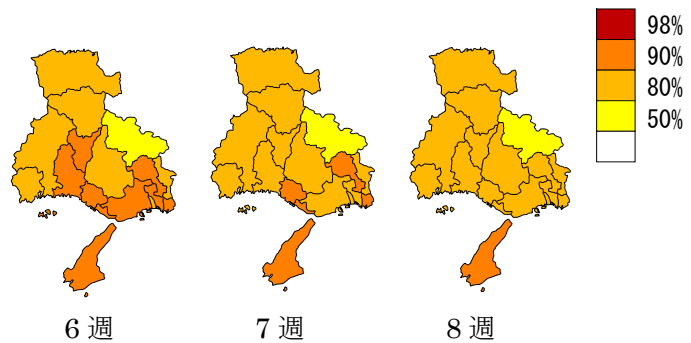
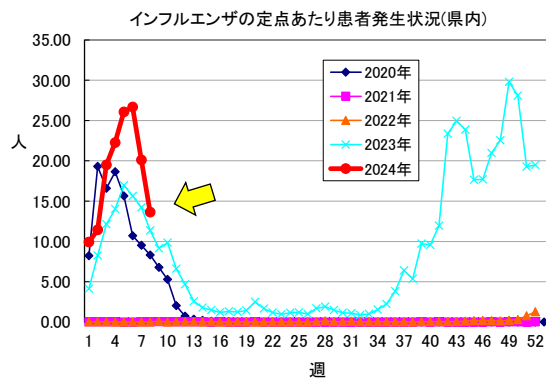
定点あたり患者数は、今週 **13.63** 人(先週 20.11 人)となり、減少しました。地域的には、県内17保健所管内中、姫路市、明石市、宝塚、加古川、福崎及び洲本保健所管内が警報レベル地域(開始基準値 30.0 人、終息基準値 10.0 人)、神戸市、尼崎市、伊丹、加東、龍野、豊岡及び朝来保健所管内が注意報レベル地域(基準値 10.0 人)となっています。

直近の5週間に県内の定点医療機関から報告された患者 21,526 人の年齢分布では、5~9歳が39%、10~14歳が31%で、15歳未満が全体の83%を占めています。

臨時休業の施設別発生状況では、今週 197 件(先週 432 件)の報告がありました。内訳は学年閉鎖 25 件、学級閉鎖 172 件、施設別では、幼稚園 4 件、小学校 159 件、中学校 20 件、高等学校 9 件、その他 5 件です。

また、当研究所では今シーズン、県内の患者から **AH3 亜型(A 香港型)** 62 件、**AH1pdm09** 47 件、**B 型(Victoria 系統)** 18 件のインフルエンザウイルスを検出しています。

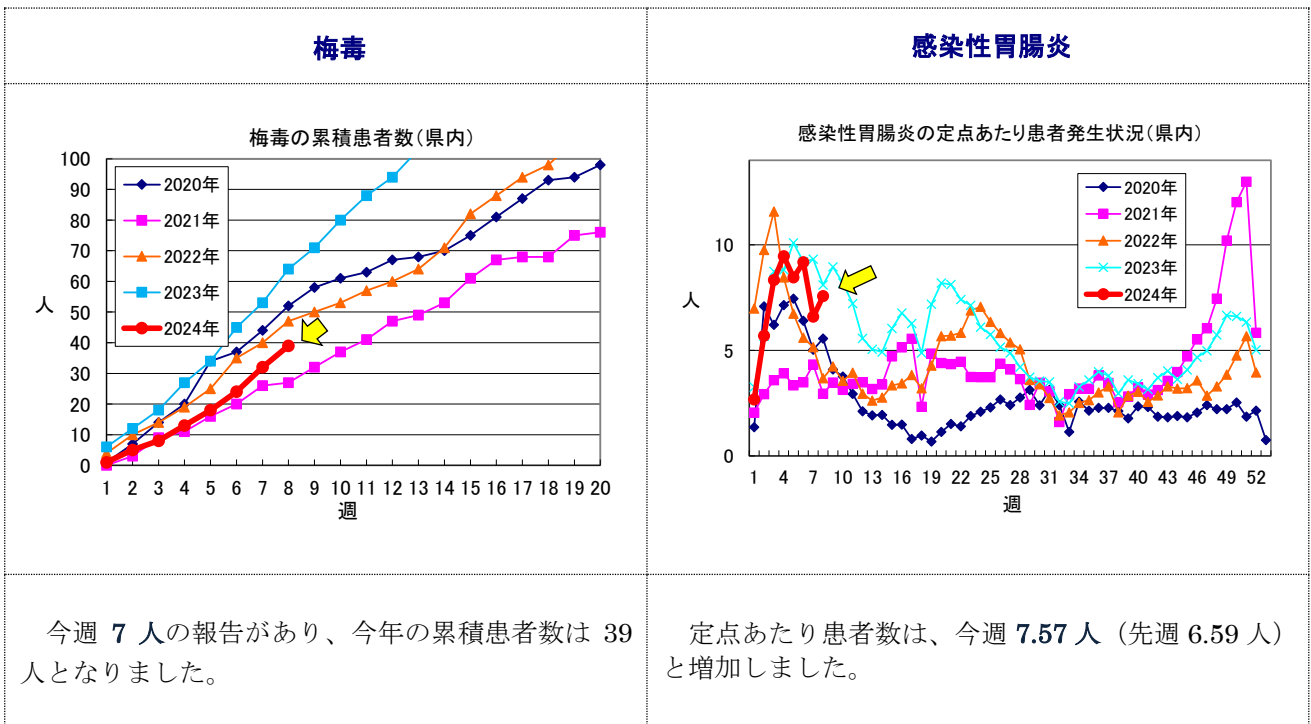
インフルエンザの予防には、ワクチン接種、手洗いが有効です。また、感染が疑われる場合は、マスクの着用、咳エチケット、早めの受診が重要です。



(1週間あたりの患者数が、各地域の過去5年間のデータの下からどれぐらいになるかを、50、80、90、98パーセントイル値を基準に、色分けして表示しています。)

	<p>梅毒 7人 (①尼崎市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性70歳代；感染地域：国内；感染経路：異性間性的接触、②姫路市；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性30歳代；感染地域：不明；感染経路：不明、③姫路市；早期顕症梅毒Ⅰ期；男性40歳代；感染地域：不明；感染経路：異性間性的接触、④西宮市；早期顕症梅毒Ⅰ期；女性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：同性間性的接触、⑤明石市；早期顕症梅毒Ⅱ期；女性20歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑥伊丹保健所管内；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性30歳代；感染地域：兵庫県；感染経路：異性間性的接触、⑦龍野保健所管内；早期顕症梅毒Ⅱ期；男性40歳代；感染地域：不明；感染経路：性的接触)</p> <p>百日咳 1人 (神戸市；男性5歳；感染地域：兵庫県；感染経路：不明；ワクチン接種歴：不明)</p>
<p>2024年7週までに診断されたものの報告遅れ</p>	<p>結核 1人</p>

目で見える動向 (県内)



この週報はホームページ (https://web.pref.hyogo.lg.jp/iphs01/kansensho_jyoho/infectdis.html) にも掲載しています。

2022年4月1日からHPが新しくなりました。旧HPは閲覧出来なくなりましたのでご注意ください。

また <http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html> から国立感染症研究所感染症疫学センターの週報 (IDWR) がダウンロードできます。